

第一礼拝次第

メッセージ: 郭永東牧師

プレイズリード: 郭永東牧師

ライブ配信: 伊禮信義先生



前奏

頌栄

540

会衆

主の祈り

プレイズ

「いのちの水」

会衆

「たとえばわたしが」

聖書朗読

士師記 16 章 15～22 節

司会

祈禱

(旧約聖書 P410)

司会

証し

賛美

新生讃美歌 21

会衆

メッセージ

「髪の毛七房」

牧師

祈禱

賛美

讃美歌 280

会衆

献金

報告

司会

頌栄

新生 672b

会衆

祝禱

牧師



第二礼拝次第

メッセージ: 伊禮信義先生

聖書: フィリピ 2 章 1～11 節 (新約 P362)

メッセージ: 「イエス様のリーダーシップ」

プレイズ: 「主イエス様はぶどうの木」

「いのちの水」

賛美: 新生 73 新生 105



ファミリー礼拝

奏楽: 郭永東牧師

聖書: マタイ 25:1～13

メッセージ: 「10 人の娘たち」

<巻頭言>

「交わり」 郭永東牧師

交わりとは単に付き合う程度の意味ではありません。この言葉には、「時間と空間を共にすること」という意味が含まれています。

信徒の交わりとは、ただの「会話」を意味するのではなく、「会話」を通してお互いの人生を分かち合うことを指します。互いの人生を共有することこそが、聖書が語る交わり、親しい関係の本当の意味なのです。健全な教会には、信徒同士の完全な交わりがあります。主と和解した人々が、主の血によって兄弟姉妹となり、主の一つの体を成すのが教会だからです。しかし、思ったよりも多くの信徒たちが、教会の中でこのような親しい交わりを持てずにいるように思えます。まるで「群衆の中の孤独」とでも言うべきでしょうか。多くの人に囲まれていながらも、孤独や寂しさを感じるのです。そのため、自分に本当の親密さを与えてくれる共同体、深い共感と豊かな分かち合いによって人生を共有できる共同体を求めてさまようこともあります。

教会の中で信徒が互いに交わり、連帯し、一つの体となることは、聖霊の働きであると同時に、すべての信徒が情熱をもって取り組むべき課題でもあります。教会がより絆の深い、温かな神の家族共同体となること。肢体が互いに連帯し、交わることで生き生きとしたキリストの体となること。神の聖霊に満たされた神殿となること。それは私たちすべてが熱望すべきビジョンです。そしてそのビジョンは、三位一体の神ご自身のビジョンであるがゆえに、必ず実現するビジョンなのです。

私たちは兄弟姉妹に出会うその場において、神との交わりを持つのです。兄弟姉妹を気遣い、仕えるその働きの中で、イエス様が共におられることを経験します。兄弟姉妹と出会い、交わり、慰めるその手の中に、神の御業を味わうのです。